

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

～北京都産学連携事業化推進事業～

平成30年度 第2回 産学交流セミナー開催のお知らせ

「竹の生物学的特徴の解明とセルロースナノファイバー製造への応用」

講師：京都工芸繊維大学 繊維学系

バイオベースマテリアル学専攻 助教 岡久 陽子 氏

講演概要

竹は無性繁殖による成長の速さが高く評価され、木材科学をはじめ建築学、工学関連など多方面から新規利用法の開発や研究が進められています。しかし、その用途は装飾材など極めて限定的であるうえ、大部分が海外からの安価な輸入竹原料で賄われているため、国内の竹使用量は年々減少し、その結果、国内の竹林放置による里山や植林地の侵食、森林生態系の破壊が危惧されており、このような状況の改善のためにも竹材の新たな用途展開が求められています。

一方で近年、植物材料由来のセルロースナノファイバーおよびそれを補強材料としたナノコンポジットの研究が、次世代の低環境負荷・持続型資源材料として注目を浴びており、ナノファイバー利用の可能性は急速に広がり、竹材の新たな用途展開につなげるべく、竹材本来の機能や特性の解明、また竹独自のナノファイバー製造技術の検討について講演をいただきます。

「ナノセルロース材料の高機能化に向けた形状評価と表面改質」

講師：京都工芸繊維大学 繊維学系

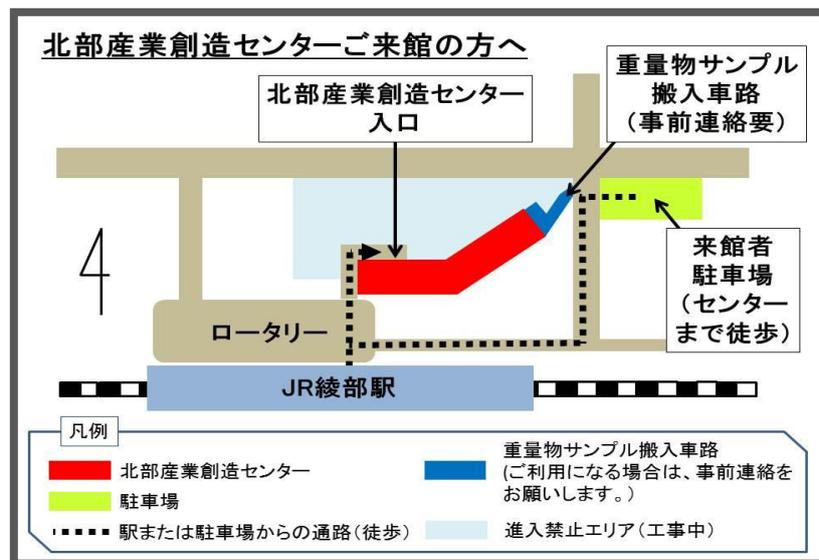
バイオベースマテリアル学専攻 助教 清水 美智子 氏

講演概要

セルロースは地球上で最も豊富に存在するバイオマスであり、石油依存型社会から環境調和型社会への転換の中でその有効利用が期待されており、木材などから得られるセルロースマイクロフィブリルの分散物は現在ナノセルロースと総称されています。高アスペクト比、高結晶弾性率といった優れた材料特性を有しているナノセルロース材料は、現在透明フィルムや複合材料の補強材としての産業利用が検討されています。

本講演ではナノセルロース材料の新規開発に向けた基礎的研究として、濁度測定によるナノセルロースの幅の簡易評価法と、イオン交換法により表面改質を行った TEMPO 酸化ナノセルロースの材料特性について最近の研究結果も含め、ご紹介をいただきます。

- ◆開催日時：平成30年7月9日（月） 14：00～16：00
- ◆場 所：北部産業創造センター（綾部市青野町西馬場下33-1）
- ◆定 員：30名
- ◆受講料：無 料
- ◆対 象：主に府内製造業
- ◆申 込 先：（公財）京都産業21北部支援センター
TEL. 0772-69-3675
FAX. 0772-69-3880
- ◆申込方法：FAX（裏面の参加申込書をご利用ください）
- ◆締 切 日：7月6日（金）
- ◆主 催：（公財）京都産業21
京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会
- ◆共 催：京都府中小企業技術センター
- ◆会場アクセス



J R 綾 部 駅 北 口 ロ ー タ リ ー 隣 接

FAX : 0772-69-3880

(公財)京都産業21 北部支援センター 宛 (担当:本城)

平成30年度 第2回 産学交流セミナー

【竹の生物学的特徴の解明とセルロースナノファイバー製造への応用】

【ナノセルロース材料の高機能化に向けた形状評価と表面改質】

参加申込書

下記のとおり申し込みます。

企業名		業種	
代表者			
所在地	(〒 -)		
連絡先	担当者部署	担当者氏名	
	TEL () -	FAX () -	
参加者名	所属部署等		
(フリガナ)			

本事業は、京都府が厚生労働省の「戦略産業雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで実施する「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」の一環として実施するものです。(事業実施期間：平成28年度～30年度)